

2021年5月13日

2021年4月26日(月)京都鳩居堂本店の向かいの建物のリニューアルオープンのお知らせ

2021年4月26日(月)、京都鳩居堂本店の通りの向かいに、仮店舗として利用していた建物をリニューアルし、物販及び、喫茶もできるスペースも設け、リニューアルオープンいたしました。

京都寺町通りにまた新たな景色を刻み、より一層京都の風情、魅力を伝えることができればと思っております。

京都鳩居堂は、1663年(寛文3年)に熊谷直実(1141年～1207年 平安時代～鎌倉時代の武士)から数えて20代目の熊谷直心(じきしん)が、京都寺町の本能寺門前にて、商ったのがはじまりです。

鳩居堂が目標にしているのは、日本の伝統文化を守り伝え、育てていくことです。

昔から伝えられてきた日本人の生活の知恵や風習、伝統行事や「しきたり」を、お香や和紙製品、書画用品などの販売を通じて大切に伝え、お客様と共に守り続け、少しでも日本文化の良さ、奥深さを感じて頂ければ幸いです。

また、鳩居堂の店づくりは、心安らぐ香りに包まれて、日本の美しい四季を感じる空間、和紙のぬくもりに触れながら、あの人のことを想うひとときや、見ているだけで楽しくなったり、心が安らいだりと、国や世代を超えた幅広いお客様がくつろいで楽しくお買い物いただける雰囲気づくりをすることが、根底にございます。これからもじっくりと時間をかけて、地域の人々に愛される店づくりを目指してまいります。ぜひ皆様のお越しを心よりお待ちしております。

12代目 店主

● 1階スペース

【物販】

オープンに合わせて、いろいろな新商品を準備いたしました。

・「KYUKYODO SACET」(きゅうきょどう サッシェイ)

花の香りや、香水の香り、また天然原料のみを使用したボタニカルや、白檀の香りの匂粉です。玄関やリビングや机など、お好みの用途、空間にお使いいただけます。

・「香筒」(こうつつ)

京都の茶筒専門店「開化堂」の茶筒を香筒にアレンジしました。香筒の中に匂粉を入れて、好きな空間に、ご使用いただく時にあけると、香りが漂います。

・雅で美しい道具「MUG」(マグ)

建築家の内藤廣氏がデザイン、設計した文庫箱です。使いやすい形状を考え、また気軽に使えるよう材質にこだわり、いろいろな用途に使用できるように製作した文庫箱「MUG」です。

・ayabato シリーズ (彩鳩)

鳩居堂の鳩や向かい鳩のパターン柄を製作いたしました。その柄を使用した文庫や団扇、扇子、朱印帖、ふきんやエコバックなど商品を製作いたしました。

・FEILER×鳩居堂

フェイラー人気のハイジ柄に、鳩居堂の(商標)鳩を仲間に入れて製作しました。

いろいろな小物の中でも、お稽古に使う数寄屋袋は鳩居堂のオリジナルの小物です。

【喫茶】

お買い物の合い間に、ちょこっと休憩できるスペースを設けました。

京都の日本茶の専門店「一保堂」の「あたたかいほうじ茶」と、京都の8年連続で星を獲得しているフレンチレストラン「M o t o i」の「アマゾンカカオと木苺のマカロン」をお楽しみください。

● 2階スペース

現在コロナ禍、京都におきましても緊急事態宣言中ですので、また落ち着いた頃に実施予定となりますが、香りの体験(聞香)などができる体験スペースを設けております。

《店舗概要》

京都鳩居堂

住 所 : 〒604-8091 京都市中京区寺町通姉小路上ル下本能寺前町 521

開業日 : 2021年4月26日(月)

設 計 : 内藤廣建築設計事務所

建 築 : 野口建設株式会社

敷地面積 : 298.58 m²

延床面積 : 268.18 m²

建物 : 201.74 m²

電 話 : 075-231-0510 FAX : 075-221-5987

URL : www.kyukyodo.co.jp

営業時間 : 10時10分～17時30分(緊急事態宣言中により当面左記時間での営業させていただきます)

定休日 : 1月1日から1月3日

アクセス : 地下鉄「京都市役所前」駅徒歩1分

京阪「三条」駅徒歩5分

阪急「河原町」駅徒歩8分

※こちらのリリースに関する問い合わせ先

株式会社 京都鳩居堂 広報 宮崎武司 E-mail : kyoto@kyukyodo.co.jp

住所 : 〒604-8091 京都市中京区寺町通姉小路上ル下本能寺前町 520

電話 : 075-231-0510 FAX : 075-221-5987